

# 福井連協たより

J P 労組福井連協退職者の会

発行責任者 近藤源一郎  
編集責任者 政所 峯子

## 福井連協退職者の会「第6回定期総会」

### 2020年度活動計画(案)

〈2020年9月18日(金) 10時～ 於：アオッサ〉



#### 1. はじめに

2020年7月26日に第6回総会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言で中央、地方の総会が延期になりました。

一方、福井県は5月14日100を超える事業所及び活動が条件付きで解除されました。今年度は役員改選の他に、慶弔会計の見直しが検討されますが、2021年4月からの実施になるので第6回中央総会に先んじて連協総会を開催することにしました。

活動期間は2020年9月から2021年8月までの1年間とします。

今年度はコロナウイルス感染で半年以上活動できなかったので前年度の活動計画を踏襲し次のような内容で提案します。

ア. 会員の拡大は8%を目指します。

イ. 延期した『おもてなしイベント』を2021年5月頃に実施します。

ウ. 支部役員の育成強化をはかります。

エ. 全支部に連協女性幹事の参画を求めます。

以上4点を基軸とし、以下のとおり具体的な行動展開を提案します。

## 2. 具体的な行動

### (1) 会員拡大8%増について

現役社員の定年が60歳から65歳になります。一般的には年金受給年齢の引き上げ、年金額の引き下げ等も想定される中、労働力不足の観点からも70歳まで働くことが求められています。

このことから、協力会員からの新加入が今まで以上に厳しくなる一方、会員の高齢化は避けることができません。退職者の会の存続と発展を確かなものにしていくために第7回総会までに会員数が8%増になることを目標とします。

ア. 各支部は2020年4月1日の会員数を基にして支部総会で提案します。

イ. 拡大期間は2020年9月から第7回総会までとします。

ウ. 拡大交付金（1,000円）は2021年3月まで継続します。

エ. 拡大目標の中に女性会員の拡大を全支部が取り組みます。

オ. 純増を目指します。

カ. 支部別拡大目標を次の表のとおりとします。

支部名	現会員数	拡大目標	女性拡大目安
福井東部	38人	3人	1人
福 井	56人	4人	1人
福井中部	97人	8人	3人
福井南部	75人	6人	2人
福井連協合計	266人	21人	7人

### (2) 親睦と交流について

延期しました福井南部支部の『おもてなしイベント』「三方の絶景と鰻」は2021年5月に開催することとします。

従って、2022年の『おもてなしイベント』開催支部は福井中部支部と福井支部で相談の上、何れかの支部が開催することになります。

ア. 『支部イベント』の交付金について

支部イベント交付金は引き続き毎年5000円を交付します。連協「おもてなしイベント」交付金は開催支部が決まってから交付します。

イ. 連協から会員への周知は2021年1月会報で行います。支部は総会等の議題とし掲げ、会員、家族に向けて多くの方々へ声をかけて参加者を募ることとします。現役の支部にも連協を通じて参加案内をします。

### (3) 支部役員の育成強化について

2019年度は連協三役による「出前幹事会」を1回実施しました。目的は会員拡大や活動の苦勞を共有化し、情報交換を行うことです。

支部役員が相互に出向くことで、相互に気づきが得られ活動に生かすことができるので、今年度も出前幹事会を継続します。

ア. 支部幹事会 同行計画（案）

支部名	派遣支部	派遣者
福井東部支部	福 井支部	支部事務局長
福 井支部	福井東部支部	支部事務局長
福井中部支部	福井南部支部	支部事務局長
福井南部支部	福井中部支部	支部事務局長

(ア) 連協派遣は三役の中から一人とする。

(イ) 今年度の支部派遣はなるべく事務局長とする。派遣者には交通費を支給する。

(ウ) 2021年の3月～6月に実施する。

イ. 連協幹事会

「拡大幹事会」を2021年11月頃に開催する。



福井連協拡大幹事会参加者一同

### (4) 女性活躍について

2019年度の女性役員は連協幹事会に3人、会計監査に2人が就任しており女性役員参加率は33%（5人）です。2022年度の役員改選期には女性役員就任率を40%になるよう育成に努めます。

女性が参加しやすい環境作りを連協幹事会の目標・課題として取り上げます。支部で実践できるよう出前幹事会等で情報交換を行い、女性会員の拡大に努めます。

### (5) 組織慶弔会計の在り方について

全国的に2025年前後には喜寿のお祝い金支払いがピークになります。解決策として慶弔会計のあり方と見直しが、2019年10月開催の第5回中央総会で提案されました。2020年2月、連協は拡大幹事会を開催して意見要望を取りまとめ、北陸地方は地方台の意見を中央に具申しました。

中央幹事会は各地方からの要望を取りまとめて100円値上げ案を再検討していますが、北陸地方退職者の会は、①連協一般会費1,000円から100円を新設の慶弔安定化会計に組み入れる、②米寿お祝い金をお祝い品の置き換える、③早々に規定類の改定を行い2021年4月から実施する——との改正案で2020年12月4日開催の第6回全国総会に臨みます。

### (6) 政治活動について

衆議院議員の任期満了は2021年10月ですが、衆議院解散総選挙もささやかれています。J P 労組は二人の参議院議員（なんば奨二氏）（小沢まさひと氏）を組織内議員として支援しています。政局によって解散総選挙が挙行された時は北陸地方本部の指示に従って具体的な行動を現役と共に展開します。

普段の行動としては、各種の幹事会での情報提供はもとより会員拡大の際には近隣の会員宅を訪問する等対話に努めます。



組織慶弔制度の見直しに対する意見交換をした福井連協拡大幹事会